



三田中だより

平成28年度第1号
平成28年4月11日
港区立三田中学校

三田中学校が目指すもの

～ご入学おめでとうございます～

校長 渡邊常次

今年度、三田中学校が目指すものがふたつあります。

一つは、「主体性」です。入学式で新入生の皆さんに、三田中学校の3年間で「主体性」を身に付けてほしいということをお話しました。「主体性」とは、自分で考えて、判断して、行動できる力のことです。「主体性」は、ときに、自分の隠れた可能性や魅力を引き出してくれます。

昨年度も三田中生の「主体性」が、体育祭や合唱コンクールなどの学校行事や各学年の宿泊行事などの様々な場面で、遺憾なく発揮されました。そして、集団としての主体性を発揮したことで、現在の三田中学校の「何事も全力で取り組む文化」が創造されたように思います。「全力を出し切ることで得られる、勝敗をこえたところで得られる感動、達成感、充実感、連帯感、そして、個々の大きな成長と集団としての質の向上は、とても素晴らしいものがあります。また、そういう集団の中で個々の意識が高まり、強い団結力が生まれ、学級、学年、学校全体に豊かな人間関係がつけられました。それは、授業にも反映され、真剣に授業に取り組むことが自然で、当たり前のようになったと思います。今年度も、学校全体で、授業、行事、委員会活動、部活動、クラスの係や当番活動など主体的に取り組んでほしいと思います。一人一人の主体性が生み出す、「豊かな団結力」や「全力で取り組む文化」を三田中のよき伝統として、たくさんの感動をつくっていきましょう。

もう一つは、いじめのない三田中学校を目指すことです。三田中学校の教育目標の一つに「自他を尊重し、共感し合う生徒」があります。いつも朝礼などでお話していますが、人は、相手の弱点や弱さを見つけると攻撃的になることがあります。これでは、豊かな関係が築けません。教育目標のように、相手の弱い部分を尊重し、その人のもっている「弱点」に寄り添い、共感できる生徒に育ててほしいと思います。一人一人にそういう心掛けがあれば、一番のいじめ防止につながると考えます。三田中では今年の2月に「いじめ防止強化週間」として、生徒会が中心になって「笑顔100%週間」を実施しました。各委員会がいじめのない、明るい環境をつくれるような取り組みについて考え、具体的な目標を決め、いじめ防止のために活動しました。その時に、明治大学教授の諸富祥彦先生の「学校や家庭でほっとする雰囲気があると、いじめのSOSをだしやすい」というお話を紹介しました。ですから、今年度も、三田中生全員の笑顔力を結集して「ほっとする三田中学校」をつくっていきましょう。そして、全員が明るく、元気に過ごせるように、お互いを気遣えるような豊かな言葉の環境をつくっていきましょう。会話の中で相手を元気に明るくする言葉をたくさん使うように心がけることが大切です。冷やかしかからかいなど、相手を傷つけるような言葉は、いっさい禁止です。一人一人が実践することで、三田中ならではの、生徒同士、生徒と先生の豊かな関係、最高の信頼関係をつくっていきましょう。

春爛漫。今、三田中学校は、新入生を迎えて、活気に満ちています。三田の丘も、躍動しています。今年度も三田中生の様々な場面での活躍を期待しております。そして、みんなで明るく元気いっぱいの三田中学校をつくっていきましょう。

☆ 4月中旬～5月中旬のおもな予定 ☆

4月13日(水)・・・教育相談週間始(19日まで)

4月16日(土)・・・土曜授業日

・進路説明会(3年) ・評価説明会・保護者会

4月19日(火)・・・全国学力調査(3年)

4月22日(金)・・・離任式

4月26日(火)・・・修学旅行(3年)(28日まで)

4月28日(木)・・・区学力調査(1、2年)

5月2日(月)・・・区学力調査(3年)

5月12日(木)・・・中間考査1日目

5月13日(金)・・・中間考査2日目

P T A総会